

ベーシックマスター 英語重要構文

目的語・補語構文 (1) 形式目的語

- ① 私はその仕事が難しいとわかった。

I found the work difficult.

- ② 私はその仕事をするのが難しいとわかった。

I found it difficult to do the work.

- ③ 私は彼が私の名前を知っていることは驚くべきことだと思った。

I thought it surprising that he knew my name.

【形式目的語 it の構文】→ it は that S + V / to V を指す

think it 形容詞 to V (that S + V) : ~することは形容詞だと思う
find it 形容詞 to V (that S + V) : ~することは形容詞だと思う / わかる
make it 形容詞 to V (that S + V) : ~することを形容詞にする
take it for granted that S + V : ~することを当然だと思う
make it a rule to V : V することになっている
see to it that S + V : ~するよう取り計らう, ~するよう気をつける

[例題] 次の日本語に合うように () 内の語をならべかえ, 全文を書きなさい。

- (1) 1 日中, 家にいるのは退屈だと思う。 [boring : 退屈な]

I (home / to / think / stay / it / at / boring) all day.

- (2) 私は彼女がそう言ったのは奇妙だと思う。 [strange : 奇妙な]

I (that / it / said / think / she / strange / so).

- (3) 私は毎朝散歩することになっている。 [take a walk : 散歩する]

I (take / rule / it / walk / make / to / a / a / every morning).